

街なか図書館 濱まち

濱まちの魅力の一つは、本屋大賞や芥川賞、直木賞の受賞作や話題の本がそろっていること。利用者の声を大切に、運営ボランティアの皆さんと相談し、毎月5～6冊程度の新刊を購入しています。

また、16人の運営ボランティアが在籍しており、訪れるたびに新たな出会いや会話が生まれるのも濱まちならでは。コーヒーを飲みながら、読書を楽しむのもよし。来館者同士で語らうのもよし。

濱まちは、本を読むだけではなく、人と人が自然につながる、自由で心地よい空間です。

The image shows the exterior of a modern library building with large glass windows. A prominent red vertical banner hangs on the left side of the entrance, with the text '街なか図書館 青さち殿' written vertically. Above the entrance, a wooden sign board also displays the text '街なか図書館 青さち殿'. The building has a white facade and a balcony with a metal railing. In front of the entrance, there are two flower boxes and a small green mat on the sidewalk. The sky is clear and blue.



街なか図書館10年の歩み

街なか図書館の運営ボランティアの皆さんに、図書館の現状と10周年を迎えての思いを聞きました。

開館1年を過ぎた気持ちで“地域の皆さんに支えられてたからこそのものだと思思います”

かつたというのが本音です。コロナ禍には、3度にわたつて休館を余儀なくされました。再開を望む声も多く寄せられましたが、感染拡大防止のため、再開の判断は簡単ではなく、歯がゆい思いを重ねた時期でもありました。

10年で変わったことは？

新刊や展示内容について尋ねられる件数が徐々に増え、「街なか図書館のファン」が増えつつあるようになります。

また、出展してくださる人も

大切にしていることは？

この10年で、私たち自身も、旧友と再会したり、新たな出会いに恵まれたりと、多くのつながりが生まれました。人と触れ合う機会が減りがちな今の時代だからこそ、この活動を続けて



皆さまのお越しを
お待ちしています！

街なか図書館 出町

蛇嶋邦弘さん・和代さん夫婦が運営する出町では、読書好きな蛇嶋さん一家の本を中心にお蔵してます。そのため、邦弘さんが関心を寄せる社会科学や考古学などの分野をはじめ、個性豊かな本がそろっているのが特徴です。

いつも2人がいるため、「前回の続き」の会話が自然に始まるのも魅力。何度も通ううちに顔なじみが増え、居心地の良さが深まっていきます。

釣り具店だったことから、釣りグッズも数多く展示。読書と釣り好きな人は、思わず長居してしまう空間です。



基本情報

住所 松橋町松橋521番地8（旧はしば釣り具店）
駐車場 10台（道向かいにもあり）
開館年月日 平成28年4月3日 蔵書数 3,000冊
貸し出し 3冊(2週間まで) 年会費 無料
開館日 月・火・水・木・日 10時～17時
運営 蛇嶋 邦弘さん・和代さん夫妻
連絡先 ☎ 32-0275（蛇嶋さん）



蛇嶋さん夫妻

